



2022年1月17日

各 位

会 社 名	株式会社デンソー
代表者名	取締役社長 有馬 浩二
(コード番号 6902	東・名証第1部)
問合せ先	経 理 部 長 篠 田 吉 正
(TEL.	0566-63-2120)

## フューエルポンプモジュール事業の譲渡に関するお知らせ

株式会社デンソー(本社:愛知県刈谷市、社長:有馬 浩二 以下、デンソー)と愛三工業株式会社(本社:愛知県大府市、社長:野村 得之 以下、愛三工業)は、パワートレイン事業の競争力強化に向け、デンソーから愛三工業へフューエルポンプモジュールの開発・生産・販売の一連の事業を譲渡することを、2022年1月17日開催の取締役会において決議し、事業譲渡契約を締結しました。

### 1. 事業譲渡の理由

デンソーと愛三工業は、2019年5月20日の基本合意以降、両社のパワートレイン領域における重複分野の競争力強化に向けた「デンソーから愛三工業へパワートレイン事業の一部譲渡」、および将来の成長領域における相互の連携強化を目的とした「デンソーによる愛三工業に対する出資比率の引き上げ」について検討を進めてまいりました。

両社で議論を重ねてきた結果、フューエルポンプモジュール事業をデンソーから愛三工業へ譲渡することを決定しました。なお、デンソーによる愛三工業への出資比率の引き上げについては、見送ることとなりました。

デンソーは、愛三工業と連携しお客さまへの供給責任を果たすとともに、環境・安心などの注力分野の強化を加速させ、カーボンニュートラルの実現や交通事故のない安心・安全な社会づくりに貢献します。また、愛三工業は、両社のこれまで培ってきたモノづくりや技術やノウハウを掛け合わせることで、商品力の向上に取り組みます。あわせて既存リソースを最大限に有効活用し、生産の効率化、低コストなモノづくりに取り組みます。

デンソーと愛三工業は、引き続き連携をしながら互いの強みを生かすことにより、地球にやさしいモビリティ社会の実現に貢献します。

なお、本事業譲渡は、各国・地域の競争法当局の承認取得等を条件とします。

### 2. 事業譲渡の概要

#### (1) フューエルポンプモジュール事業の内容

パワートレイン事業における一部製品であるフューエルポンプモジュール等の開発・生産・販売の国内外の一連の事業を譲渡いたします。

## (2) フューエルポンプモジュール事業の経営成績

2021年3月期連結実績	
売上収益	70,367百万円

## (3) フューエルポンプモジュール事業の資産、負債の項目及び金額 (2021年3月31日現在)

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額	項 目	帳簿価額
流動資産	4,950百万円	流動負債	4,353百万円
固定資産	21,087百万円	固定負債	1,857百万円
合 計	26,037百万円	合 計	6,210百万円

## 3. 相手先の概要

(1) 名 称	愛三工業株式会社	
(2) 所 在 地	愛知県大府市共和町一丁目1番地の1	
(3) 代表者の役職・氏名	取締役社長 野村 得之	
(4) 事 業 内 容	自動車部品等の製造・販売	
(5) 資 本 金	10,684百万円 (2021年3月31日現在)	
(6) 設 立 年 月 日	1938年12月2日	
(7) 純 資 産	(連結) 87,773百万円 (2021年3月31日現在)	
(8) 総 資 産	(連結) 189,918百万円 (2021年3月31日現在)	
(9) 大株主及び持株比率	トヨタ自動車株式会社 28.74%	
(10) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	デンソーは、愛三工業の株式 5,500,000 株を所有しており、愛三工業はデンソーの株式 378,589 株を所有しております。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	デンソーと愛三工業は互いに製部品の販売・購入しております。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(注) フューエルポンプモジュール事業はデンソー及び国内外のデンソー子会社で事業を展開しており、各拠点におけるフューエルポンプモジュール事業を愛三工業又は愛三工業の子会社を相手先として譲渡する予定です。

## 4. 日 程

(1) 取 締 役 会 決 議 日	2022年1月17日
(2) 契 約 締 結 日	2022年1月17日
(3) 譲 渡 実 行 日	2022年8月1日 (予定)

## 5. 今後の見通し

本事業譲渡に伴う当社連結業績に与える影響は軽微です。

以 上